



シビレるMMT（現代通貨理論）批判

岩村充『国家・企業・通貨 グローバリズムの不都合な未来』

北村行伸（経済学者）

本書は岩村充氏の新潮選書の第3作目にあたるもので、多くの岩村ファン待望の一冊である。新潮選書の前2作『貨幣進化論』（2010）と『中央銀行が終わる日』（2016）では、貨幣の歴史、金本位制、中央銀行の機能と歴史、仮想通貨の誕生と競争、そして金融政策の有効性など、金融史や金融制度、中央銀行論を軸にしたトピックが扱われていた。

今回のテーマは、通貨に縛られずに、近代社会が誕生するための制度基盤として、国民国家、株式会社、中央銀行の3つを取り上げて、それらがどのように相互依存しながら進化し、あるいは変貌してきたかを論じることにある。岩村氏によれば、前2作では通貨をメインにしてきたが、国家や企業の動向を無視して説得的な議論はできないことを痛感し、本書を執筆したということである。

本書ではイングランド銀行に先駆けて史上初めて現代的な金融政策を実施した18世紀初頭のフランスにおけるジョン・ローのエピソードを紹介したかと思えば、昨今話題になった仮想通貨リブラをどう見るか、はたまた、トマ・ピケティが『21世紀の資本』で提起したeVg（資本収益率が経済成長率を継続的に上回っている）の解釈にも及んでいる。

岩村氏が取り上げたテーマのうちでとりわけ私にとって面白かったのは、アメリカで話題になったMMT（現代通貨理論）に対する岩村氏の厳し

いコメントである。インフレが起こらない限り、そして国債が国内で吸収される限り、積極的に財政拡張して構わないというMMTの支持者たちの議論に対して、岩村氏は、一通り政府が儲からないプロジェクトを選択して、インフレと増税を繰り返すような悪循環に陥るリスクを説いた後、では政府が儲かるプロジェクトを推進したらどうなるだろうと問いかけている。曰く「東京湾を埋め立てて刑法の賭博罪が適用されない大カジノセンターを作るとか、このごろ流行り始めた『情報銀行』を作って個人情報管理を独占し、小売業者や金融機関に利用を強制するなどというのは、国のプロジェクトとして運営すれば大儲けできて国の借金が減る可能性だってあります。そうすると物価は下がりますから減税ということになります。カジノも情報銀行も大成功となつてしまします。でも、そんなサイクルを回し始めたら、わが日本はカジノ国家にしてビッグブラザー国家への道を猛進することになりかねません」。

岩村氏がMMT論者たちに問いかけているのは、インフレが起こらなければ財政赤字を出しても問題ないという単純なルールを、中央銀行よりはるかに万能な国家に適用することの恐ろしさである。それはMMTの下ではハイパーインフレになるという凡庸な反論よりはるかに説得力があり、その毒舌ぶりには岩村ファンに限らず、シビレさせられるのではないだろうか。

阿川佐和子/やっぱり残るは食欲 第30回 2

【『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』最終回記念特集】

プレイディみかこ/ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 最終回 22

対談 | プレイディみかこ×坂上 香/「ささいな言葉」が奇跡を起こす 30

短期集中連載 | 小林信彦/『決定版日本の喜劇人』最終章・改 40

谷原章介/拝啓 北方謙三様 6

てれびのスキマ/ハチャメチャで破天荒で人並み外れていて愛おしい 10

松尾 潔/とくべつな才能の主による自伝的小説 12

平松洋子/小説によって生かされる 14

上田岳弘/ミレニアム以降の世界 16

瀬名秀明/人間の輪郭、小説の輪郭 36

霧島兵庫/僕が戦いを描く理由 38

磯谷富美子/誰もが犯罪被害者になり得る時代に 48

キーン誠己/父ドナルド・キーンの遺したもの 50

陣野俊史/極端な格差社会を可視化する 62

慎改康之/避けて通ることのできない書物 64

フレンチBL講義 | 森井 良/「特別な友情」という名の「愛」 98

追悼 藤田宜永さん | 佐藤誠一郎/グッド・バイ 18

私の好きな新潮文庫 | 石田 千/大学生と読む三冊 102

今月の新潮文庫 | 一條次郎/まーまーのまーまー 104

コラム [とんぼの本] 編集室だより 47

[新潮新書] 古川哲史/なぜゴリラはメタボにならないのか 53

[新潮選書] 北村行伸/シビレる MMT(現代通貨理論)批判 67

三枝昂之・小澤 実/掌のうた 82

連載 バリー・ユアグロー 柴田元幸訳/オヤジギャグの華 第11回 54

南沢奈央 イラスト・黒田硫黄/今日も寄席に行きたくなくて 第3回 68

永田和宏/あなたと出会って、それから…… 第3回 74

小松 貴/につぼん怪虫記 第3回 84

瀧井朝世/サイン、コサイン、偏愛レビュー 最終回 90

会田弘継/「内なる日本」をたどって 第9回 92

川本三郎/荷風の昭和 第22回 108

編集後記 118 | 新潮社の新刊案内 119 | 編集長から 123

波

monthly magazine Nami

2020

3

新潮社

昭和47年6月6日第3種郵便物認可 令和2年6月27日発行 毎月27日発売 令和2年7月27日発売 第54巻第3号 通巻603号

東野幸治
素暗い
世界
の
治
東野幸治
素暗い
世界
の

表紙の筆頭 東野幸治